

西崎緑(初代) **日本舞踊家。新舞踊を開発して西崎流を創始、幅広い活動で人気があった。**

にしざきみどり

大逆事件判決1911 = 横浜市の生まれ。薬学博士西崎弘太郎の長女。

明治天皇没・1912 = 1歳 :

民本主義・・1916 = 5歳 : **西川流家元初代西川喜洲に入門,**

大暴落・・・1920 = **9歳 :**

原敬首相暗殺1921 = 10歳 :

円本時代始・1926 = 15歳 : **名取となる。**

共産党事件・1928 = 17歳 : **西川喜代美の名を許され、新舞踊創作に意欲を燃やし,**

世界恐慌・・1929 = **18歳 :**

海軍軍縮条約1930 = 19歳 : **{若葉会}を結成して、第1回公演を行う。以後この公演を重ね、舞踊組曲「紫」で話題をよび、新時代を担う舞踊家として名をはせる。**

満州事変・・1931 = 20歳 : 仏英和高等女学校専門部(白百合学園)卒業。

日中戦争始・1937 = 26歳 :

総動員+健保 1938 = **27歳 :** **西川喜洲の死去に伴い西川姓を返上、西崎緑を名のり独立する。**

日米開戦・・1941 = 30歳 : **8代市川八百蔵の助力で、「南都炎上」「土」「想星湖」「光明」などを発表。**

戦時中は各地を巡演して民俗舞踊や民謡を採り、「琉球舞踊集」など独自のレパートリーとしてまとめた。

敗戦・・・1945 = 34歳 :

戦後は、洋舞踊の伊藤道郎・青山圭男・谷桃子らの協力で、「源氏物語」「道成寺」「黄塵」「日輪」などの大作を発表。

新憲法施行・1947 = **36歳 :**

極東裁判決・1948 = 37歳 : **西崎流を創立、家元になる。**

三大事件・・1949 = 38歳 : **日本舞踊協会理事に就任。この年始まったNHKの{とんち教室}に出演するなど幅広い活動で親しまれる。**

独立回復・・1951 = 40歳 :

テレビ放送始・1953 = 42歳 : 著書「舞踊のあけくれ」。フランス・スペインの世界民族音楽舞踊祭に参加し、首位を獲得。

国連加盟・・1956 = **45歳 :** 著書「酔うて候」,

なべ底不況・1957 = 46歳 : **没した。**